

2022年度
学校だより
第4号



牛久第一中学校
令和4年5月17日
文責 校長 本橋和久

授業で育てるリスペクト・協働・学びに向かう力～日常の授業から

本校では「日常の授業」を教育活動の中心としています。授業での協働的な営みを通して、課題解決の際には誰とでも協働できる生徒、新しいことを学び続ける生徒を育成していきます。

1年生は、小学校で経験してきたペアやグループでの学びを一中の授業でそのまま生かしています。2年生は、昨年度までに経験した一中での学びをさらに洗練させています。3年生は最上級生としての学びの深さが見られるようになってきました。どの学年にも共通しているのは、課題が示されるとまずは資料や教科書に向き合って「資料との対話」を始め、次に疑問点や自信のない答えをグループの仲間に訊いたり、反対に仲間の意見を聴いたりして「仲間との対話」を始め、最後には自分は何を学び、どう理解したか、それはこれからの自分にどういう意味をもつかという「自己との対話」で自分自身の「知のネットワーク」をより大きくより細やかにしていることです。



1年数学 正の数負の数の乗法



1年社会 世界の国々と国旗



2年理科 物質の分類



2年数学 式の計算



3年音楽 1人1人の技能向上



3年保健 修学旅行での健康

読書で始まる静かな朝～学びへの心を整える



本校では朝読書で一日が始まります。生徒も教師も、それぞれが好きな本を開いて静かなひとときを過ごします。本の内容を知ることだけでなく、気持ちを静め心を整えてから1時間目の学びを迎えるという意味もあります。写真は3年教室です。

第3学年・京都・奈良への修学旅行実施～5月9日(月)～11日(水)

大場蓮さんを中心とした実行委員会のリーダーシップと3年生全員による新しい生活様式の徹底のお陰で、予定通り京都・奈良での2泊3日の修学旅行を実施することができました。その成果については、今後の事後学習や振り返りによって明らかにされるでしょう。3日間を通して、3年生の生徒たちや3年職員たちがお互いのよさや新たな一面を発見し合う場面がたくさん見られました。生徒たちの健康管理や送迎をしてくださった保護者の皆様のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。



修学旅行中にも協働して課題解決！～「実行委員・部屋長会議」

学校行事も授業であり、全ての教科等と関連しています。標記の会議においてもまた同様でした。実行委員と部屋長が4人グループになり、その日のよかった点と課題を洗い出し、改善策を議論。まさに普段教室で行っている授業そのものでした。互いに意見を聴き合い、知恵を出し合い、意思決定して翌日の生活を改善する。普段の学びが京都でも活用されていました。3年生の実力を見ました。

